

縄文時代の狩り

今から一万二千年ほど前の縄文時代が始まったころには、すでに市内に人が住んでいました。このころは氷河期から少しづつ暖かくなる時期で、木々や草などが生い茂るようになりまし。そのため、氷河期で獣の狩猟が主な食糧確保の手段であった旧石器時代と違い、木の実や芋類などの植物が主食に変わっていったと考えられています。

しかし、当時の人たちが狩猟をやめてしまったわけではありません。やめるところか、狩猟の道具や方法にさまざまなふうを凝らしていったようです。たとえば、弓と矢が使われ始めたのがこのころからと考えられています。

縄文時代に弓と矢が使われた証拠としては、石で作られた矢の先、石鏃と呼ばれる石器や木で作られた弓が発見されています。

市内の遺跡からも、石鏃が発見されています。このことから、朝霞市近辺でも弓矢で狩りが行われていたことがわかります。

弓矢の発生源についてはよくわかっていませんが、縄文時代が始まるころに使われるようになった石器に使われなくなつた石器に有舌尖頭器あるいは有茎尖頭器があります。これらの石器は、槍の先端に取り付けられた大型のものと小さな石鏃のちょうど中間の大きさで、用途としては投げ槍の先端に取り付けられたと考えられています。

の石器から石鏃が発達したという説もありです。

氷河期が終わると、ナウマン象などの大型の動物に変わり、現在も生息している鹿やいのししなどの小型の動物が主体となります。旧石器時代には、主に槍の先端などに取り付けられた大型の石器が狩猟の道具でしたが、縄文時代の狩猟の道具はこれに比べて小型化しています。大型の道具は、大型の獣をしとめるには適していますが、小型のすばやい獣には対応しきれません。弓矢の出現には、このような環境の変化も大きく影響していたと考えられています。

写真は、岡三丁目に所在する向山遺跡から発見された有舌尖頭器と石鏃です。



向山遺跡出土の石鏃（左）と有舌尖頭器（中央・右）

問い合わせ／文化財課 ☎048-463-2927

医療と福祉のネットワーク

塩味病院 「ケアライフ朝霞」
 人間ドック（半日・1日・一泊） 入所 127名
 MRI・CT・マンモグラフィ 通所リハビリ 31名
 内科・外科・消化器科・循環器科 居宅支援事業所
 電話048-467-0016 電話048-467-1711
 職員募集中！！（詳しくはホームページをご覧ください）
 ホームページ <http://www.k4.dion.ne.jp/~shiomi/index.html>
 e-mail siomi@mb.newweb.ne.jp

建設業許可、入札参加資格申請や電子申請、宅建業、貨物運送の許可、会社の設立、会計記帳、相続／遺言などで困ったら

松尾行政書士事務所

行政書士 松尾 信一
 電話：048-450-1390
 FAX：048-450-1399
 事務所：朝霞市岡3-18-23

大切な人のお別れは

花輪式典

がプロデュースする市民葬儀で

048-480-1026

<http://shiminso.jp>

白川恵美 歌謡学院

歌は心の健康！初心者～プロまで 入会随時

《音痴はなおります》

- 1 グループ 楽しくレッスンできます
 - 2 個人レッスン 3 ボイストレーニング
 - 4 講師講座「カリキュラム24」認定書可
- 月謝=月2回¥4,000- 4回¥6,500-
 個人レッスン=1時間¥6,000- 30分可 税別
 朝霞市三原2-34-25 斎藤ビル3F
 ☎464 7168



市では、広報あさか・市ホームページの有料広告を募集しています。問い合わせ／市政情報課 内線2343～4 ☎048 463 3059（直通）

広報あさか No.550

発行日／平成20年3月15日（毎月2回1日・15日発行） 発行人／朝霞市長 編集／朝霞市市政情報課
 朝霞市役所／〒351 8501 埼玉県朝霞市本町1 1 1 TEL 048 463 1111(代) FAX 048 467 0770(代)

広報あさか音声テープ（概要版）を図書館本館と北朝霞分館で貸し出しています。

広報あさかは再生紙を使用しています



この印刷物は環境にやさしい「大豆油インキ」を使用しています